



第17号 1998(平成10)年 2月20日発行 編集・発行 藤枝市天王町1丁目7-1 静岡県立藤枝東高等学校 同窓会事務局

選手権大会にて「藤色の旋風」を巻き起す!

同窓会会長



伊村隆恵

今年こそは明るいニュースの多い年であることを願って迎えた。昨年は誠に暗いニュース続きの世情の一年でした。こうした中で十一月十六日、十三年ぶりのサッカー部県下優勝、全国大会出場権を獲得したニュースは卒業生のみならず、地元藤枝市民に大きな喜びと活気を与えてくれた。何とか「サッカーの流れた藤枝へ」という長年に亘っての願ひであったが、前年は静学との決勝に惜敗の涙を吞んだ。近年決勝進出はしなくても優勝を果し得なかっただけに喜びは一段と深かった。年末から正月にかけてはまさに町中がサッカーで湧き上がった。

以来の準決勝進出である。今年こそは強豪帝京を破り決勝へ進出してほしい願ひで、全応援団は球場へバスを連ねた。この試合選手の動きは素晴らしいものであった。シュート数は二倍の二十本という戦いであった。然し、帝京の守りは厚かった。藤浦と河村のツートップ、石川の攻撃も点に結びつかなかった。惜しいシュートが続き、攻めのサッカーで挑んだ好試合であったが、210で二十七年ぶりの全国制覇の夢は消えた。よく頑張ったと拍手を送りたい。ご苦労様でした。今回は無念の中

で終ったが次回への期待は大きい。必ず来年も行けるというのが大衆の見方である。夢を来年に託して一層の練習に励み、技術の向上に努力をしてほしいものです。十三年ぶりの大会出場という事で、卒業生をはじめ在校生のご父兄には、大変喜んで頂くと共に力強いご声援とご協力を下さいました事に厚く御礼申し上げます。なお、同窓会関東支部の役員、有志の皆様には、お忙しい中を毎試合、会場で同窓生へのご案内やお世話をいただきましたことに深く感謝しております。本来ならば早々に大会報告、決算報告並びにご礼状を差上ぐべきですが、同窓会報を通じてご報告並びに御礼のご挨拶をさせて頂きます。残りの費用は凡てサッカー部の強化費用にいたたく存じますので、とくにご理解の上ご容赦下さいます事を伏してお願ひ申し上げます。

大会に向けて同窓会やサッカー後援会は勿論、OBの諸君も全国大会優勝をめざして一丸となって準備に追われる日々が続いた。おかげ様で十二月半ばには寄付金もほぼ目標に達し、一月二日の二回戦待ちとなった。年も改まり当日は、何が何でも勝たせたいという情熱がバス二十台の部隊となり、スタンドは立錐の余地なしの有様。かつて無き大部隊の声援でした。強力な高知高を5-1で降し、聖日学院栃木との対戦は前半4点で決め5-1で快勝して、ベスト8に進んだ。五日は岐阜工と対戦、その反撃をしのぎ、好機を確実に得点し、待望の国立切符を手に入れ、七日決勝への進出をかけて帝京戦をむかえた。六三回大会



全国第三位(国立競技場:青島スタジオ提供)

永久に誇らん

校長 小倉勇三



はじめまして。校長の小倉と申します。同窓会の皆様には、この度のサッカー部の全国大会出場に当たり、格別のご理解、ご支援を賜りました。この場をお借りして、そのお礼と報告を申し上げます。国立競技場で、勝利の校歌を。それが、学校あげての念願でした。県大会で優勝した時、昨年十一月十六日ですが、正面スタンドに、紙吹雪が舞い、期せずして、一斉に、「あ、東海空高く」の歌声が広がりました。こんなにも多くの同窓の方々が、こんなに喜んで下さっている。それが、感激でした。

長の下、関係各位の、迅速かつ手際よい取り組みで、さすがに各校と、感謝しました。関係各位の、連日連夜の献身的なご尽力に、心より御礼申し上げます。また、サッカー部は、永田前校長、服部監督という、人よろしきを得て、三年間で全国出場と、まことにめでたい限りです。学校では、一月九日、放課後、全国第三位の報告会を行いました。全国優勝、その約束が果たせなくて、すみません。「青嶋キャプテンのあいさつに、一同、シーンとなりました。サッカー部は、私達を、念願の国立につれてくれた。あの活躍を、だれが責められよう。会場は、

皆、そんな思いでした。「よかった。本当に、よかった。私は、そう誇り、よかったです。グラウンドではサッカーの顔でも、教室では勉強の顔」「それが、本校サッカーの七十四年の伝統です」「ああ、三学期。私は、そう話しながら、心の中で、校歌を思っていました。それは、「永久に誇らん 友よいざ」の一節でした。サッカー部が、学校に、どれたけ元気を与えたか。スクールカラー、あのうす紫の、藤色のユニホ

ームが、新聞やテレビのつて、どれほど、母校健闘のメッセージを送ったか。それを思うと、選手の一人一人に、応援、また応援の生徒一人一人に、それから、全国各地の、同窓の方々のご支援に、「ありがとう」との思いで一杯になります。今度は、きっと、国立で校歌を。その期待を胸に、同窓の皆様へ、お礼と報告を申し上げます。ありがとうございました。

全国大会出場が決まった折、支援の為に基金につけて同窓会、サッカー後援会よりPTAに協力要請がありました。御父兄の皆様には子供の応援参加にそれなりの御負担がある上に、たとえ任意の御寄付とはいえ一口五千円の要請をすることにはいささかの心苦しさがありました。皆様の全面的な御協力を戴き、当初見通しを上回る寄金を戴きましたこと、誠に厚く御礼申し上げます。

皆様方から戴いた貴重な寄金の使途及び残余金の活用につきましては、サッカー後援会による寄金の一元管理の下に、今後とも伝統ある校技としてのサッカーの充実繁栄の為に有効活用されることを祈念しております。



PTA会長 川口英義

PTAが、この地域の青少年に多くの夢や希望を与え続けていることを見聞きするにつけ、この全国大会出場は素晴らしい出来事だと思えてなりません。私自身、決勝に残った帝京、東福岡にしてもかつて当校や当校OBから学んだことが多く聞き、今更年ら当校がサッカー史上の先駆けとして、この地域だけでなく全国津々浦々に今日のサッカー隆盛の芽を育て、いかに多くの糧になってきたかを知らされました。子供達に多くの夢や希望を与えるこの地域のスポーツの華として当校のサッカーが、今後ますます発展する様期待しています。

さらなる飛躍 発展を期して

サッカー後援会会長 村松桂次



毎日きびしい寒さが続いておりますが、皆様方には平成十年の新春を迎え、益々ご健勝で活躍のこと心からお慶び申し上げます。さて日頃は藤枝東高等学校サッカー部に対し、物心両面のご協力を支え賜り厚く御礼申し上げます。おかげさまで昨年は全国高校サッカー選手権大会に於いて、全国的にも最もきびしいとされている静岡県大会で見事優勝しました。さらに昨年末から正月にかけて行われた全国大会では、残念ながら優勝は出来ませんが、十三年ぶりに国

立競技場で、伝統に輝く藤枝東高等学校サッカー部の健在ぶりを全国に知らしめました。これは服部監督以下選手一同の血のじむような日頃の練習と努力の賜であることは勿論ですが、同窓会の皆様はじめ地域をあげてのご声援のおかげであります。是に改めて厚く御礼申し上げます。今度の更なる飛躍の為に選手強化資金として、充当をさせていただきます。なにとぞご理解とご承を賜りたくお願い申し上げます。

現在サッカー部は二年生以下、来年度に向けて新人戦で頑張っております。本年度に勝るとも劣らない優秀選手が、たくさん居りますので、来年こそは全国制覇をして我々の期待に

は、誠に勝手なお願ひでございます。誠にありがとうございました。皆様方におかれましては、今後とも藤枝東高等

学校サッカー部の発展の為、今迄以上のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

皆々様方の益々の御礼の言葉に代えさせていただきます。

終わりになりましたが、皆々様方の益々の御礼の言葉に代えさせていただきます。

平成9年度 第76回全国高校サッカー選手権大会 収支報告書

収入総額 53,902,740円 支出総額 37,241,139円 差引金額 16,661,601円

収入の部		
科目	金額	摘要
寄付金	49,301,940円	
郵便振替口座入金分	28,332,340	選手権大会292,230円(前年度)
現金集金分	20,969,600	
応援バス乗車代	4,600,800	入場チケット代を含む
一般生徒分	4,035,800	生徒1人1日につき3,000円
サッカー部後援会分	565,000	
合計	53,902,740	
支出の部		
科目	金額	摘要
サッカー部関係	16,495,160円	
大会前強化費用	1,949,078	合宿費、遠征費
大会費用	14,546,082	
宿泊費・交通費	10,415,326	トレーナー派遣費
トレーナー派遣費	2,317,966	ユニフォーム・ロングコート・靴代
ユニフォーム代他	1,812,790	
応援関係	14,997,734	
応援団費用	5,191,052	宿泊費、バス代、遠征費
一般生徒バス代	7,309,770	30名分、入場チケット代を含む
サッカー部後援会バス代	1,216,670	
雑費	595,624	バス・ロープ・巻掛
職員引当経費	684,618	
諸経費	4,248,245	
会議費	348,775	大会実行委員会、同窓会費
事務費	172,104	委託費、印刷費
印刷・通信費	3,727,366	選手権、私設祝賀会、祝賀会印刷、保証書
補助金	1,500,000	サッカー部後援会への補助
合計	37,241,139	

残額16,661,601円のうち10,000,000円は次回以降の全国大会等への出場のための積み立てとし、6,661,601円は今後の選手強化等のために充当させていただきます。

上記のとおり報告します。平成10年1月31日

静岡県立藤枝東高等学校サッカー部後援会会長 村松桂次 会計 津澤敏夫